

# 名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

長谷川龍伸 会長 年度テーマ  
=ロータリーの誇りを胸に、前進しよう=



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

創立 1995年3月9日  
承認 1995年3月28日  
会長 長谷川龍伸  
幹事 松尾雄二郎  
事務局 名古屋市中区栄3-29-1  
名古屋クレストンホテル 1007号  
TEL 052-263-1324  
FAX 052-263-0730  
Mail rc.nagoya-marunouchi@waltz.ocn.ne.jp  
HP <http://www.nagoya-marunouchi-rc.org/>

例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000  
例会日時 木曜日 12:30  
クラブ会報広報委員長 大岩とよみ

2011-12年度RI会長  
カルヤン・パネルジー

## 第778回 例会No. 8 平成 23年9月1日(木) 晴

### 第3回クラブフォーラム=クラブ奉仕=

- ローターソング 「君が代」「奉仕の理想」
- 出席報告 会員45名中28名出席
- 出席率 68.29% 出席計算人数 41名
- 修正出席率 8月18日95.45%
- スピーカー 水野裕善さん

### 会長挨拶 長谷川龍伸

我々弁護士のなかで、最近、法律相談の件数が減ってきたということが言われております。具体的には、弁護士会が運営している法律相談センターの相談件数が減少しています。名古屋では、栄の中日ビルに「名古屋法律相談センター」があり、市民の方々からの法律相談に応じております。その件数が、ピーク時の平成15年度には約1万8000件あったのが、平成22年度には約1万件にまで減っています。法テラス(日本司法支援センター)や弁護士会館でも法律相談は行っていますが、その件数も同じように減っているようです。

世の中のトラブルが減ったのであれば、こんなにもいいことはないのですが、そうではなさそうです。

センターの法律相談が減った原因が何かというと、考えられるのは、①弁護士が増えて、身近に相談できる弁護士がいるようになった、②隣接他士業(司法書士、行政書士、社会保険労務士、弁理士等)が法律業務に進出してきて、法律相談を行うようになった、③インターネットの利用により、法律知識が簡単に入手できるようになった、④テレビ・ラジオで広告宣伝を行う法律事務所、司法書士事務所が増えた、というあたりが考えられます。

他方、「法的サービスのコモディティ化」ということが言われています。

「コモディティ」というのは、本来、「日用品」という意味の英語ですが、「個性やブランド力を失った商品」という意味でも使われるようです。「労働のコモディティ化」と言えば、「代替性のある労働力商品」ということで、派遣労働がその典型とされ、医師や弁護士など、資格に基づく労働はその反対のものとしてきました。

ところが、今や、法的サービスもコモディティ化し、弁護士の仕事は、何か特別なものではなくなったのではないかと、ということが言われ出しています。

具体的には、①数が増えたことで、弁護士は特別な職業ではなくなった、②弁護士でなくても法律業務が出来るようになった、③トラブルが起きてもネットで調べればある程度分かるようになった、④弁護士の法的サービスがCMで売られる商品になった、ということから、日用品扱いになったということです。

確かに、そういう面があるように思います。

そして、このように並べて見ると、法律相談が減少した理由と「法的サービスのコモディティ化」は重なり合っていることがお分かりになると思います。法律相談が減少しているのは、法的サービスがコモディティ化したことが原因である、といっても良いかもしれません。

このように、「法的サービスがコモディティ化」することは、市民の方には便利になったという点で歓迎されるかもしれませんが、法的サービスの質という点から見ると、必ずしも手放しで喜べないような気がします。今後、法的サービスは安くて便利なものと、高くて質にこだわるものに分化していくのかもしれない。

## 9月の祝福

誕生日		結婚記念日	
3日	西川さんご夫人	3日	丘 博文さん
4日	加藤久明さん		
15日	加藤(久)さんご夫人		
17日	渡邊徹雄さん 二俣景一さん		
23日	加藤満男さん		
24日	田島陽介さん		
27日	渡邊さんご夫人		



今年度はご夫人のお誕生祝いにお花をお贈りしています。(女性会員の場合はご本人) 写真撮影: 西川 博さん

## ニコBOX

●本日はクラブ奉仕委員長の水野裕善さんにクラブ奉仕についてお話戴きます。水野裕善委員長、宜しくお願い致します。長谷川会長、矢野雄嗣、池井戸、岩田、後藤、森田、柴田孝一、若原、柴田達志、磯部、藤野、西垣、加藤満男、加藤久明、西川、河原照忠、高山、二俣、堀江、立石(敬称略)

大塚さん ご無沙汰致しておりました。

水野さん 本日卓話です。よろしくお願ひします。

安江さん 大型の台風が近付いています。東海地区直撃です。伊勢湾台風を思い出します。気をつけましょう。

田島さん 今月で47歳になります。若い時は、47歳になる頃には試算を築き、立派な人格者になっていると思っていましたが、まったく予定通りにはなっていません。まだまだこれからです。本日は高級ワイン、有難うございます。

本日合計 52,000円

## 幹事報告

1. 次週はガバナー補佐訪問です。多数のご出席をお願い致します。
2. 次週例会後にガバナー補佐をお迎えして「クアブアッセンブリ」がございます。該当の方はご出席お願い致します。
3. 9月15日の「親睦夜間例会」は三遊亭とん馬師匠の落語をお楽しみ下さい。ご家族・ご友人もお誘い下さい。

## 卓話

「クラブ奉仕について」

クラブ奉仕委員長 水野裕善

### ロータリーの「哲学」とは？

「奉仕の理想」とは「人のことを思いやり、人のためにつくすこと」である。

#### 2つの奉仕理念

奉仕哲学 超我の奉仕 Service above self

実践倫理 最もよく奉仕する者、最も多く報いられる。

・決議23-24の第3条「奉仕する者は行動しなければならない」ロータリー哲学は実践哲学である。

#### ・ロータリーの奉仕とは

「人のためにつくすこと」アーサー・F・シェルドン  
ビジネスでも奉仕の心掛けは「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増す事で繁栄への道に繋がる。

### クラブ奉仕「クラブサービス」とは？

綱領(クラブ奉仕に関する): 奉仕の機会として知り合いを深める事。

手続き要覧: ロータリーの第一奉仕部門。クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。

定款(クラブ奉仕に関する): 例会への出席・親睦の保持・プログラムに参加など、クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動。

★例会へ出席とは: (例会は人生の道場): クラブ例会に

出席して、事業上の発想の交換を通じて、お互いに切磋琢磨して奉仕理念を研鑽し、自己改善を図る。世のため人のために尽くす心、すなわち奉仕の心を作る。

親睦: 純粋親睦: ロータリー同士の深い信頼。自分の足らざるところを他のロータリアンから学ぶ姿勢。

感性的な親睦: ただ単に一杯飲んだりして楽しむだけ。

職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕はクラブの「外に向かって奉仕する」目的を持っていて、いわば奉仕の方法論を問題にしますが、クラブ奉仕は会員の自己研鑽、理念の高揚、相互理解と親睦、クラブの魅力の培育、会員の増強と維持などの大切な「内に向かっての奉仕」です。ロータリーの本質論を論じ、実践する自分たちのための奉仕です。

「ロータリー哲学」はクラブで

①ロータリーの価値観をロータリーの枠内で語る。

②個々のロータリー観を修正する。

に繋がってまいります。

先人ロータリアンは平和親睦を「やわらぎむつび」とルビを振りました。価値観に正解を求めるのではなく、実情に即した「最適解」を波風立てずに、仲むつまじく模索することです。ほんのささやかな小さな事かもしれませんが、そんな積み重ねがロータリークラブ会員として意気に感じる会員の増加に繋がると考えます。

### \* 疲れないロータリー活動(哲学を超えて)について

疲れてまでロータリー活動を行うロータリアンがいるとしたら、それは役職に伴う責任を果たすための非自発的な活動に違いありません。

疲れるほどのロータリー活動は退会者を増加させる結果、クラブの衰退に繋がると思います。

自発的に楽しくロータリー活動を行えば疲れる事はないはずです。

ロータリーの活動を通じた様々なロータリアンの高い職業倫理を感じ、自らの職業で研鑽をつめばよいと考えます。

☆☆例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◎9月8日(木) 第779回例会

「西名古屋分区ガバナー補佐訪問」

◎9月15日(木) 第780回例会 例会変更

「親睦夜間例会＝落語を楽しむ会＝」

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



写真撮影: 西川 博さん